

国土審議会 計画推進部会 稼げる国土専門委員会における検討について

1. 検討の経緯について

国土形成計画の推進に関し、我が国の経済成長を支える「稼げる国土」の形成を進めるための方策について、平成28年8月より検討を開始。

具体的に検討すべきとされたのは、次の①から③まで。

- ①地方都市を中心とした地域発イノベーションの創出
- ②大都市圏の整備を通じた地方都市等との重層的な連携
- ③これらを促進するための知的対流拠点のあり方

このうち、平成28年度は、①と③について検討。

2. 稼げる国土専門委員会委員について

(◎：委員長)

畦地 履正	(株) 四万十ドラマ 代表取締役社長
今村 まゆみ	観光まちづくりカウンセラー
久間 敬介	日本政策投資銀行地域企画部課長
◎ 坂田 一郎	東京大学大学院工学系研究科教授・イノベーション政策研究センター長
高田 昌彦	コマツ経済戦略研究所主幹
中川 雅之	日本大学経済学部教授
新田 大介	日本商工会議所地域振興部課長
東出 康宏	(株) 日立製作所社会イノベーション事業推進本部 サービス統括本部 サービス事業推進本部 担当本部長
藤沢 久美	シンクタンク・ソフィアバンク代表

なお、オブザーバーで、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省都市局も出席。

3. 検討の経過について

全4回の検討を重ね、今後、地域発イノベーションに取り組む地域にとって有益であると考えられるポイントを整理。具体事例を織り込みながらマニュアルとしてとりまとめ。

平成28年 8月 3日 第1回 専門委員会

・地域発イノベーション取組事例（9事例）の紹介

- ・知的対流拠点のあり方について論点を整理

平成28年10月25日 第2回 専門委員会

- ・地域発イノベーション取組事例（追加2事例）の紹介
- ・委員からのプレゼンテーション（地域ブランディングの取組、日本政策投資銀行の取組、コマツの取組）
- ・マニュアル素案の検討

平成28年12月13日 第3回 専門委員会 ※四万十町にて開催

- ・四万十町及び中土佐町での現地調査
- ・地域発イノベーション取組事例（追加2事例）の紹介
- ・委員からのプレゼンテーション（日本商工会議所の取組、日立製作所の取組）
- ・マニュアル案の検討

平成29年 3月 3日 第4回 専門委員会

- ・マニュアルとりまとめ、広報など今後の対応について
- ・当面の検討課題について

4. 今後の検討事項について

平成29年度は、「我が国をけん引する大都市の知的対流拠点」（1. の③関連）及び「大都市と地方都市等との連携、そのために必要な交通ネットワーク」（1. の②関連）について検討予定。